

社会福祉法人 梅香会 8月号

梅香会だより

発行日 令和7年8月1日



令和7年度 第4回 カフェ潮の香を開催しました

令和7年7月27日のカフェ潮の香は、西部包括支援センターの成瀬様による「健康について」を題目にした講話が行われました。からだ作りは日々の積み重ねが大切であり、「元気で素敵な明日のために、ロコモ（※）予防で健康寿命を延ばしましょう」とのお話をいただきました。講話の中では、ご自身の身体の状態を知る「ロコモ度チェック」も行われ、皆さま興味深く取り組んでいらっしゃいました。初めて参加された方々も、和やかな雰囲気の中で積極的にご参加くださり、活気ある時間となりました。また、予防は筋肉をしっかりと動かし運動器を強く保つことが重要であること、自分に合った無理のない安全な方法で継続することが大切であるとのことで、いくつかのロコモーショントレーニングもご紹介いただきました。さらに、参加者の方から夏野菜の差し入れをいただき、他の参加者の皆さまやボランティアの方々でもいただきました。温かいお気持ちに心より感謝申し上げます。



※ロコモティブシンドローム（ロコモ）・・・運動器の障害のために立ったり歩いたりするための身体能力（移動機能）が低下した状態。

☆次回（第5回・カフェ潮の香）は令和7年8月24日 日曜日（13:30～いわね潮の香園にて）
「福祉用具の使い方と転倒について」 ふきのとう 認定理学療法士 宮野 貴幸 様
皆様のご参加をお待ちしております。

●問い合わせ先 特別養護老人ホーム いわね潮の香園 TEL 0438-53-8417
木更津市西部地域包括支援センター TEL 0438-22-3422

介護実習生受け入れのご報告

このたび、千葉県立君津青葉高等学校より実習生が当法人に来てくださいました。数日間という短い期間でしたが、利用者様と一緒に体操を行ったり、脳トレや移乗の練習に取り組んだり、積極的に実習に参加してくださいました。利用者様も若い世代とのふれあいに笑顔を見せられ、普段とはまた違った雰囲気の中で和やかに過ごされていました。実習生にとっても、介護の現場を実際に体験することで多くの学びがあったことと思います。今後も、地域とのつながりを大切にしながら、未来の福祉を担う若者たちを応援してまいります。



～介護保険って何？（今更ながら再確認）No.84～

福祉用具の安全な使用について

福祉用具を使う高齢者は、23年度は約380万人に上っており、使用中の死亡事故が昨年11月までの約4年間に31件発生したことが厚生労働省の委託調査で明らかになりました。そのうち15件は電動車いす等の乗車中に発生し、介護ベッドでは手すりに体が挟まるなどした事故が8件あり、死亡事故のほか、骨折などの重症事故が80件、軽症事故が167件、その他（不明）が168件の合計415件もの報告があったところです。主な発生場所は介護施設や自宅の寝室、次いで食堂やダイニングであり、高齢者が車いすから立ち上がる際、ブレーキをかけ忘れて転倒するなどの実態となっております。福祉用具は高齢者の自立を促進し、介護者の負担軽減に役立つ非常に便利な物です。使用にあたり、福祉用具の専門家である『福祉用具専門相談員』の方の指導・助言を受ける等、安全な使用を心掛けたいところです。

（梅の香支援グループ長 小林）

編集後記

いよいよ夏本番、日差しがぐんと強くなってきましたね。施設の中も夏の雰囲気に包まれています。7月は、七夕の飾りつけやスイカ割り、かき氷づくりなど、季節を感じる行事を楽しみました。笹にゆれるカラフルな短冊には、穏やかな想いが込められた願いごとが並び、読んでみると心がほっこりしました。8月も引き続き、こまめな水分補給と室温管理をしながら、皆様と一緒に楽しく夏を乗り切っていきたいと思っています。

（文責 古泉）



特別養護老人ホーム
地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ
〒292-0812
TEL: 0438-52-3222
FAX: 0438-52-0145



地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ・デイサービス
居宅介護支援事業所
〒292-0003
千葉県木更津市万石 146-1
TEL: 0438-53-8417
FAX: 0438-53-8418



<http://www.baikokai.or.jp/>

かき氷

毎日暑い日が続いていますね。こんな時は、かき氷を食べて暑い夏を乗り切りましょう！ということで、かき氷をご用意しました。好きなシロップやトッピングを選んでいただけるスタイルで、果物や生クリーム、練乳、小豆など、さまざまな種類をご用意しました。「これとこれは合うかしら」と、組み合わせを楽しむ方もいらっしや、皆さん思い思いにアレンジを楽しんでいました。「美味しい！」とご好評をいただき職員も嬉しく思いました。



スイカ割り

今年も毎年恒例のスイカ割りが盛り上がりしました。声かけに導かれながら、大きなスイカを叩く場面では、皆さん笑顔で楽しんでおられました。「昔、親戚が来たときにスイカ割りをしたのを思い出すね」と懐かしそうに話される方もおり、夏の風物詩を感じられる、心温まるひとときとなりました。割ったスイカはとても甘くて美味しく、皆さん大変喜ばれました。さらに、そのスイカを使ってスイカジュースも手作りし、ひんやりとした夏の味を楽しんでいただけました。



デイサービス

重城明男医師による健康相談

当デイサービスでは、利用者様が安心して日々をお過ごしいただけるよう、定期的に医師による健康相談を実施しております。日頃気になっている症状や健康に関するお悩みについて、医師が直接お話を伺い、適切な助言や対応を行っています。デイサービスをご利用の際はお気軽にご相談ください。



地域密着型特養・ショートステイ

七夕

7月7日の「七夕御膳」では、鰻料理がご好評をいただきました。短冊には、皆さま思いの願いごとを書かれていました。



機能訓練・集団リハビリ

機能訓練指導員による歩行訓練、新聞引っ張りをしてしている時の様子です。



散髪

ご希望の方には理髪美容師の方が散髪をさせていただきます。



健康診断

年に2度、健康診断を行います。利用者様の健康状態に注意し、疾病の早期発見、予防等健康保持のため、適切な措置をとるよう努めています。



七夕の催しでは、メロンフロートや桃フロートなどを召し上がりながら、皆さんで書いた願いごとや七夕の思い出話などを楽しく語り、「喫茶店に来たみたいで、おいしいね」「七夕様に感謝だね」といった声も聞かれ、盛り上がりました。また、職員も一緒に席に着いて皆さんとお話することで、落ち着いた有意義な時間を共に過ごすことができました。利用者様と職員の距離がさらに近づいたひとときとなりました。

